

慶応会の総合クラスレッスンとは？

「総合クラスレッスン」は、毎月行う定例クラスです。

慶応会の総合クラスレッスンは90分の中に、受験で必要な以下の全分野が含まれています。

①言語 ②ペーパー ③絵画制作 ④指示運動 ⑤行動観察

お子さまが飽きることなく、次の課題へと集中して取り組める構成です。
また、挨拶・服装・姿勢・言葉遣いなどもケジメとメリハリがあります。

① 言語

まず毎日の総合クラスレッスンの始めに先生がお子さまから様々に言語を引き出します。適切に答えられること、話を発展させること、拡散思考を伸ばすこと、そこからレッスンが始まっていきます。

② ペーパー

先生の指示をしっかりと聞き取り、集中して課題に取り組む姿勢を身に付けます。慶応会のペーパーと知育教材、指導力は抜群に優れています。



③ 絵画制作



家庭での体験の豊富さが物を言う分野ですが、最低限のスキルを身に付けないと入試では勝負になりません。現物を見て模倣して描くだけでも、なかなかうまくいかない場合が多いです。行動観察と並び、ご家庭で指導するのが難しい分野です。慶応会の絵画制作の指導は、早慶国立への合格実績に結びついています。

④ 指示運動

入試で問われる体操は、跳び箱やマット・鉄棒の技能が見られるわけではありません。「長時間体操座りの姿勢を崩さず集中して先生の指示を聞くこと」も非常に重要です。両手を横に広げ左右で片足ケンケンをしたり、指示通りに走ったり、跳んだり、くぐったり、さまざまな動きが正確にキビキビできるよう、指導します。



⑤ 行動観察

お友だち同士の関わりで、言葉のかけ方、態度、善悪の判断をしっかりした教育哲学に基づき指導するレッスンです。言葉の強すぎる子には弱い子の気持ちが分かるように指導し、自分を表に出せない子には自信を持たせて表現できるように指導します。

